

研究科・学部 教授会議事録
〔令和5年7月20日（木）14:44～16:43〕

◇令和5年6月15日（木）開催の研究科・学部教授会議事録（案）の確認の結果、承認された。

【議 事】

I. 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

<研究科内委員会・会議>

1-1. 将来計画委員会 (R5. 7. 12)

1-3. 研究推進会議

1-4. 学務会議 (R5. 7. 14)

1-5. 予算・施設会議

1-6. 情報・広報会議 (R5. 7. 18)

1-7. 臨床研究倫理審査委員会

1-8. 薬学評価会議

<大学内委員会等>

1-11. 教育研究評議会 (R5. 6. 21、R5. 7. 19)

1-12. 部局長会議 (R5. 6. 21、R5. 7. 19)

1-15. 医歯薬生命系戦略会議 (R5. 6. 21、R5. 7. 19)

生命医科学の社会実装プログラム運営委員会 (R5. 6. 21)

2. 月別電力使用量について

研究科長から、報告資料2に基づき、報告があった。

3. 医薬品・医療機器規制科学分野の分野占有面積について

予算・施設会議議長から、報告資料3に基づき、報告があった。

4. その他

- (1) 有機廃液・無機廃液管理責任者から、排水系統の水質検査で有害物質が検出された旨報告があり、再度注意喚起の依頼があった。

II 協議事項

1. 大阪大学における教育の内部質保証のための教育アセスメントに基づいた自己点検・評価調書の提出について

学務会議議長代理から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

2. 令和5年度薬学部研究生の入学について

学務会議議長代理から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

3. 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点等について
学務会議議長代理から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
4. 令和7年度大学入学者選抜に係るアドミッション・ポリシーについて
学務会議議長代理から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
5. 令和5年度長期課題研究中間発表会の評価方法、賞の選考について
学務会議議長代理から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
6. 令和6年度シラバスフォーマットの改定について
学務会議議長代理から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
7. 全学共通教育科目教育改善について
学務会議議長代理から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
8. 大阪大学大学院薬学研究科動物実験規程の一部改正について
動物実験委員会委員長及び庶務係長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、改正案について再度確認の上、次回教授会にて協議いただくこととなった。
9. 令和5年度招へい教員等の受入れについて
研究科長から、協議資料9-1及び9-2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
10. Jashore University of Science and Technology との部局間協定締結について
国際交流委員会委員長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
11. 浙江大学との部の部局間協定締結について
国際交流委員会委員長から、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
12. 大学院薬学研究科アドバイザリーボード委員の改選について
研究科長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
なお、委員会規程及び申し合わせについて、一部改正する必要がある旨指摘があった。
13. 薬学部学生の病院実務実習に関する覚書締結について
研究科長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
14. マルホ大学院生等海外派遣について
情報・広報会議議長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
また、研究科長から、制度を継続するかどうかマルホ株式会社と協議していく旨発言があった。

15. その他

- (1) 薬品製造化学分野教授から、学生の実習と就活が重複しないよう配慮してほしい旨発言があり、各教員から企業へ依頼すること、また、その文案を医薬合成化学分野教授にお願いすることとなった。

次回研究科・学部教授会(臨時) 令和5年9月 1日(金) 研究科委員会(臨時)終了後

研究科・学部教授会 令和5年9月21日(木) 研究教育安全管理委員会終了後